

# 市内の中学校で 文化とスポーツの祭典

各中学校で、文化祭や学校祭が開かれ、保護者や同窓生、地域住民が大勢見守る中、生徒たちは、合唱・合奏、スピーチ、部活動の発表など練習の成果を發揮しました。

## 荒川中

10月5日(土)、「twinkle」光だす ひとつの舞台」をスローガンに「荒川祭」が開かれました。合唱コンクールでは、3学年6クラスで順位を競いました。有志発表では、ダンスやコントを披露し、会場には笑顔が広がりました。

## 下江川中



荒川中の荒川祭。



下江川中の愛江祭。



烏山中の文化祭。

10月12日(土)、「MEMORY」色あせない思い出」をスローガンに「愛江祭」が開かれました。午前中はクラス対抗によるスポーツ大会、午後にはクラス合唱や吹奏楽部による発表などが行われ、大いに盛り上がりました。

## 烏山中

10月12日(土)、「つかみとれ!!道に輝く進化の光」集いて生まれる巨き力ぞ」をスローガンに文化祭が開かれ、合唱コンクールや郷土芸能部のお囃子(はやし)の演奏など、様々な出し物で会場はにぎわいました。

## 荒川中と江川小 文化芸術体験事業が やって来た!



一流の芸術家による講話や実技などに触れることで、子どもたちの豊かな心と感性を育成しようと、文化庁の「次代を担う子どもたちの文化芸術体験事業」が荒川中と江川小で行われました。

◇ 9月25日(木)には、荒川中で「谷桃子バレエ団」による公演会が開かれ、生徒、保護者ら約200人が鑑賞しました。

当日は、講話でバレエの歴史や基本の動作を解説。続いて、白鳥の湖全4幕のうち2・3幕を上演しました。

途中、生徒たちが本格的なメイクと衣装をつけて、参加する場面もあり、日頃体験できない貴重な時間を過ごしました。



上..本格的な衣装とメイクで舞台上に登場した生徒たち。下..堂々とした演技で観客を魅了。

◇ 10月11日(金)には、江川小で「株劇 団えるむ」が児童劇「ベッカコンコ」を公演しました。

当日は、事前に台詞や歌、動きなどを練習した代表の児童14人が俳優と共演。初めて立つ舞台でしたが、堂々とした演技を披露しました。

また、差別やいじめ問題の深刻さをテーマとした劇は、児童たちの心に響いたようです。

# 文化祭「川柳大会」が盛況



多くの愛好家が参加した大会。

南那須川柳会(篠崎酔月会長)では、10月14日(月)、保健福祉センターで第35回那須烏山市文化祭「川柳大会」を開き、県内外から川柳愛好者70人が参加しました。

当日は、事前に出された宿題として、「名高い」「素足」など6題、その場を出される席題は「真心」と「返事」が出題され、参加者は作句に知恵を絞っていました。午後から行われた作品の詠み上げでは、五七五音のリズムで人情を詠み、人や社会を風刺する句に、歓声が上がる場面もありました。

# 烏山中3年 出前講座で議会体験

烏山中の3年生154名が、9月25日(※)の両日、議会がどんな仕事をしているかを学ぶため、南那須庁舎の議場を訪問しました。

議会事務局の担当職員から、「議場のルール」や「市と議会の役割」など説明の後、生徒を8班に分け、それぞれが議長や市長などの役割を務めた模擬演習も実施。本番さながらの質疑・答弁が行われました。



職員から説明を聞く生徒たち。

# 長寿を祝い 手作りプレゼント

手芸やレクリエーションなどを通し、高齢者の生きがいづくりを行っている、生きがいの郷からすやま(長岡ヒロエ代表)では、市内の99歳12人と100歳以上24人の長

寿を祝い、手作りのプレゼントを贈りました。

同団体は、平成16年から初音で活動を展開しており、例年、この時期に高齢者への寄贈をしています。今年制作したのは、クッション、壁掛け色紙、しおりの3点。9月24日(※)と10月2日(※)に行われた大谷市長による高齢者訪問で贈られました。

受け取った高齢者たちは、心のこもったプレゼントに、元気づけられていました。



手作りしたプレゼントを手にする生きがいの郷からすやまの皆さん。

## シリーズ 市の文化財 第31回

市指定文化財

### 大和久古墳群 (南大和久)



荒川の河岸段丘上に築かれた古墳群で、南大和久地内の寺田・原の前・林先の3ヶ所に所在する古墳をまとめて大和久古墳群と呼んでいます。かつては30基以上の古墳が存在しましたが、現在は5基が残るのみとなっています。

中心となる古墳(主墳)は、前方後円墳という鍵穴のような形をしている古墳(※写真参照)で、全長約30mの大きなものです。周囲には円墳と呼ばれる大きさ7~12mの古墳が寄り添うように造られています。

これらは約1400年前に造られたもので、この地域を治めていた豪族の墓だと考えられます。どんな人物が眠るのか、古墳を見ながら想像するのも楽しいかもしれません。

滝田ポケットパークに建立された句碑。



## 烏山八景の句碑を建立

10月5日(土)、滝田ポケットパークで烏山八景の句碑の除幕式が行われました。

烏山八景とは、元禄5年、俳人・早野巴人が江戸俳壇で有名な俳人

を烏山に招き、「烏山八景」の吟詠を滝田天満宮に奉納したのが始まりで、安政3年にこれを石に刻み句碑としたものです。

句碑は、ふるさと烏山会から市に寄贈され、滝田ポケットパークには「五郎山」、大沢せせらぎの里公園には「大沢」について印刻された句碑が建立されました。

当日は、小雨の降るなか、ふるさと烏山会の清水日出夫会長、栃木県俳句作家協会の木村松穹会長、副市長・教育長らが出席しました。清水水会長は「これからも、わがふる里に残る貴重な文化遺産を後世に伝えるとともに観光資源の一助となれたら」と話していました。



みんな仲よし(七合保育園運動会より)。

## まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みなさんからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報担当  
☎0287-83-1112

## 南那須図書館で地域交流イベント 第2回図書館まつりを開催

10月20日(月)、南那須図書館で「第2回図書館まつり」が開かれ、約1000人の親子連れでにぎわいました。

「地域住民、みんなが楽しめる場づくり」がコンセプトの図書館まつり。会場では、図書のリサイクルフェアやワークショップ、おはなし会など多くの催しが行われました。

今年、「かぼちゃランタンづくり」、市イメージキャラクター

「ここなす姫」とのじゃんけん大会などの新企画が好評だったほか、ワークショップの「パッチ・マグネット作り」は親子が一緒に楽しめるほど、順番待ちをする人ができるほどの人気ぶりでした。子どもたちは、時間が経つのも忘れ、真剣な表情で制作に取り組んでいました。



ワークショップを楽しむ子どもたち。

## 年に2度も春景色 秋空に桜咲く



秋空に見事に咲いた桜。

小埜の関元氣さん宅の桜が9月から11月初旬にかけて薄ピンク色の花をつけ、地域で話題となりました。

この桜は、樹齢約100年。毎年、春と秋の2度花を咲かせ、昔から地元の人々を楽しませてきました。

今年は、そのうわさが広がり、市外からもたくさんのお客さんが訪れ、写真におさめる姿が多くみられました。

関さんは、「春と秋に桜が咲くのはとても不思議。桜の木の種類は分かっていないが、自分が幼い頃に親から四季桜だと聞いています。また来年が楽しみ」と話していました。

# 100歳おめでとうございます

## 船山フサエさん・川上ミツさん

10月は、2人が満100歳を迎え、それぞれ大谷範雄市長からお祝いの言葉とともに、花束などが手渡されました。

10月1日(火)、熊田の船山フサエさんが満100歳を迎えました。

船山さんは、話や歌が大好きでデイサービスやショートステイで大勢の友達と過ごすのを何よりの楽しみにしています。

現在は、体調を崩して医療施設に入院していますが、訪問した市長に、色々な話をし、元気に笑う姿を見せていました。

家族は、「ご飯もよく食べるし、元気そのもの。長生きの秘訣は、よくしゃべり笑うことかもしれませんね」と話していました。



笑顔が素敵な船山さん。

10月15日(火)には、宮原の川上ミツさんが満100歳を迎えました。

川上さんは、耳は少し遠いながらもとても元気。長生きの秘訣を尋ねると、筆談を交えて「家族、友達と楽しく過ごすこと」と答えていました。

現在は、ショートステイに通い、自宅では落花生の殻むきや草むしりなど農作業もしているとか。100歳のお祝い会には、子どもや孫、ひ孫まで総勢28人が集まり、長寿を祝福しました。

今年7月に生まれた100歳違いのひ孫もいるそうで、ミツさんは満面の笑みを見せていたようです。



活動的な川上さん。

## 大桶ふるさと市場で

# 秋の収穫祭

豚汁とおにぎりをほおぼる人々。



大桶ふるさと市場(高野譲代表では、10月20日(日)、日頃のご愛顧を込めて、収穫祭を開催しました。あいにくの雨となりましたが、イベントを楽しみにしていた大勢の人が訪れ、早朝からにぎわいをみせました。

会場では、大なべで作った豚汁や杵つき餅の無料配布、その他、新鮮野菜、農産物加工品、鮎の塩焼きなどを販売しました。特に、豚汁と一緒にふるまわれた大桶集落営農組合(木村保司組合長)の特別栽培米「まごころ米(仮称)」を使用したおにぎりは好評。訪れた人たちは、そのおいしさに舌鼓みをうち、無料試食は好評を博しました。

## 松田猛さん ねんりんピック全国大会に出場

鴻野山の松田猛さんは、栃木県代表チームの一員として、10月26日(日)から29日(火)まで、高知県で開催された「ねんりんピックよさこい高知2013(第26回全国健康福祉祭こうち大会)」に出場しました。

松田さんは、今年、5月26日(日)、栃木県体育館弓道場で開かれた、ねんりんピックとちぎ2013弓道交流大会において、74歳以下の部(一部)で準優勝の成績を収め、栃木県代表メンバーに選出されました。全国大会では予選を

通過し、ベスト16に入りましたが、決勝トーナメント1回戦で惜しくも敗れ、優秀賞の結果でした。



ねんりんピックに出場した松田さん。

## おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所

雲 結衣 (伸裕・有美) 曲田  
山本 希心 (悠人・佐知子) 金井1丁目  
今北 万尋 (兼司・千尋) 野上  
大橋 成政 (隆司・友美) 大沢  
古家 望愛 (和彦・貴美子) 南大和久  
西田 美羽 (謙二・晃子) 志鳥  
相澤 圭利 (禎久・絵理) 金井1丁目  
小森 夕智 (裕次・恵美子) 旭1丁目  
森島 智教 (佑弥・史枝) 旭1丁目  
小林 凛 (俊彦・奈津子) 鴻野山  
石川 乃々果 (貴彦・恵果) 上境  
木崎 亜香莉 (勇一・尚美) 興野  
雲 大輝 (祐輝・麻樹) 南大和久  
奥田 廉虎 (祐也・里穂) 藤田  
中山 琉維 (博允・真美) 藤田

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

## スポーツの結果

●第8回市民ナイター野球大会(8月3日(中)、9月14日(中)、緑地運動公園)  
▽優勝…烏山レッドSOX ▽準優勝…FITクラブ ▽第3位…ニッシン  
●市民ソフトボール大会(9月2日(中)・3日(中)、緑地運動公園)  
▽優勝…八ヶ代 ▽準優勝…荒川南  
▽第3位…藤田、鴻野山  
▽最優秀選手…小池豊(八ヶ代)

▽優秀選手…佐藤操(荒川南)  
●第19回会長杯混合ソフトボール大会(10月1日(中)・3日(中)、緑地運動公園)  
▽優勝…こぶし台 ▽準優勝…荒川南  
▽第3位…三箇、八ヶ代  
▽最優秀選手…小池俊策(こぶし台)  
▽優秀選手…小堀充信(荒川南)  
●栃木県シニアソフトテニス秋季大会(9月23日(中)、宇都宮市清原中央公園テニスコート)  
【4部】  
▽優勝…久郷啓二(高瀬) 澤村祐毅(月次) ペア  
【6部】  
▽第3位…丸山ミツイ(中央) 篠原紀子(宇都宮市) ペア  
●第26回関東壮年ソフトテニス足利大会(10月6日(中)、足利市総合運動場テニスコート)  
【5部】  
▽第3位…久郷啓二(高瀬) 澤村祐毅(月次) ペア  
●いきいきクラブ女性ゲートボール大会(9月3日(中)、南那須運動場)  
▽優勝…三箇上B ▽準優勝…大金A  
▽第3位…三箇下A  
●第7回那須烏山市シルバースポーツ大会(9月12日(中)、緑地運動公園)  
【グラウンドゴルフの部】  
▽優勝…大沢長寿会 ▽準優勝…三箇上いきいきクラブ ▽第3位…南和老会  
【輪投げの部】  
▽優勝…南大和いきいきクラブ ▽準優勝…南睦会 ▽第3位…八ヶ代いきいきクラブ

## 【ベタノクの部】

▽優勝…南大和いきいきクラブ  
▽準優勝…大沢長寿会 ▽第3位…三箇下いきいきクラブ

## ●第5回栃木県空手道少年秋季大会(9月23日(中)、大田原市東北体育館)

【中学一年組手の部】▽準優勝…片岡利光  
【小学生3・4年生団体組手の部】▽第3位…荒井大輝、石川由翔、鈴木隆史

## 児童・生徒のコンクール結果

### ●第8回南那須地区音楽祭(10月1日(中)、那須町総合体育館)

【小学校の部】  
「合唱」▽優秀賞…烏山小  
「合奏」▽優秀賞…江川小、烏山小  
※合唱は10月21日(中)、合奏は22日(中)に県教育会館で開かれた県中央祭に出場しました。  
【中学校の部】  
「合唱」▽優秀賞…荒川中  
「合奏」▽優秀賞…荒川中、烏山中  
※合唱は10月28日(中)、合奏は29日(中)に宇都宮市文化会館で開かれた県中央祭に出場しました。

## 11月は「児童虐待防止推進月間」です ～子どもの虐待のないまちづくりを目指して～

### ■虐待の種類

- ・身体的虐待  
殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる など
- ・性的虐待  
子どもへの性的行為、ポルノグラフィの被写体にする など
- ・ネグレクト(育児放棄)  
家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かないなど
- ・心理的虐待  
言葉による脅し、無視、兄弟間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力をふるう(DV) など

### ■虐待についての相談

虐待はどのような理由であっても、正当化されるものではありません。通報・相談ください。

- ・那須烏山市子ども課 TEL0287-88-7116
- ・栃木県県北児童相談所 TEL0287-36-1058

### ■休日や夜間に虐待を発見した方は

- ・「児童虐待緊急ダイヤル」TEL028-665-3677

## 『さしのべた その手が子どもの 命綱』

(平成二十五年度最優秀作品)

ご寄付  
ありがとうございます

■交通安全カーブミラー

・那須南農業協同組合様から城東地区内及び中央3丁目地内の2箇所に「交通安全カーブミラー」が寄付されました。

※市では、ふるさと納税制度による寄付金を「ふるさと応援寄付金」としてお預かりし、寄付者が希望する事業に活用しています。優遇措置等、詳しくは、市ホームページ「ふるさと納税」をご覧ください。

総合政策課 ☎0287-83-1112

# 新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204  
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★図書館HPから新着図書が検索できます。★  
<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『覚悟の磨き方』 池田 貴将  
『情報漏洩9割はあなたのうっかりミス』 中田 亨  
『県民ごはん、作ってみました!』 もぐら  
『すべてがわかる!『豆類』事典』加藤 淳  
『ナマコのからえぱり8』 椎名 誠  
『十一月に死んだ悪魔』 愛川 晶  
『時の審廷』 芦辺 拓  
『お伊勢ものがたり』 梶 よう子  
『偷盗の夜』 澤田 ふじ子  
『去年の冬、きみと別れ』 中村 文則  
『ユニコーン』 原田 マハ  
『四月、不浄の塔の下で二人は』平山 瑞穂  
『とっぴんぱらりの風太郎』万城目 学  
『昼田とハッコウ』 山崎 ナオコ  
『伊藤くんAtoE』 柚木 麻子  
『スナックちどり』 よしもと ばなな

●児童図書●

『どんぐりカプセル』 市川 宣子  
『まちのおばけずかん』 齊藤 洋  
『クレヨンマジック』 舟崎 克彦  
『にひきのいたずらこやぎ』 松居 スーザン  
『だちょうのたまごにいちゃん』 あきやま ただし  
『つぎはわたしのばん』 いもと ようこ  
『れお先生は、今日もパワフル!』 川越 勇樹  
『おひめさまとカエルさん』 ハーヴ ツェマック  
『トイ・ストーリーのかいぞくたいじ』 斎藤 妙子  
『こちょこよしちゃお!』 梅津 ちお  
『ちょうちょ』 江國 香織  
『ん』 長田 弘

市の人口 2013.10.1現在

( )対前月比

人口 27,822(-41)

男 13,685 女 14,137

出生 13 死亡 34

転入 46 転出 66

世帯数 9,573

※平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

## 編集後記

○最近、すっかり寒くなり、布団からなかなか出られなくなりました。目覚ましを止めてもうひと寝入り…。家族全員が同じ状態で寝坊気味。毎日、お弁当持参の私は、冷凍食品と電子レンジには感謝しています。  
○良くないと思いつつも、朝は仕方ないというのは言い訳でしょうか？広報の締切もですが、朝の余裕も持てるようにしないといけないですね。逆に休日は早起きできるのですが…  
○休日といえば、ある日曜日、母とテレビを見ていたときのこと。“カンガルーの赤ちゃんは2センチ程で産まれてくる”と番組で放送されていました。それを見ていた私は「じゃあ、陣痛とかないのかな〜？」とつぶやくと、母に「カンガルーだからカンガルー痛でしょ!人間なら人痛だし!」とツッコミを入れられました。  
○カンガルーも人間も陣痛なんだけどな…。そんな母は、ただの痛い人でした。

俳句 齋藤 穂選	被災地に命の網の給水車 五月女佳子(谷浅見)	当然の顔で居座る迷い猫 石川由美子(興野)	夕立で流れが変わる草野球 船山 栄一(熊田)	川柳 篠崎 酔月選	台所ひとりでも立つ日に三度 鈴木 幸子(志鳥)
敬老日草刈鎌を買ひにけり 高野 久子(大楠)	十三夜余生の無事を願ひけり 吉澤 紅月(南)	百までは生きるつもりのお敬老日 高野 洋子(興野)	いつの日か空飛ばせたい白木槿 三森 純子(中央)		

## 作品募集

毎月10日までに、総合政策課秘書広報担当 ☎321-10692 那須鳥山中央1丁目1番1号へ、郵送で作品をご応募ください。

短歌 福澤 悦子選	朝に咲き夕べにしほむ酔芙蓉このひ と夏を咲き継ぎにけり 水上キヨ子(志鳥)	運動とは運を動かすことと聞く身体 を運を動かさむかな 山村 羊子(上境)	散歩道にて孫らを迎える老人カーにラ ンドセル二個重ねて帰る 田島 静子(中山)	つくつくぼうし鳴き始めれば孫たち の宿題いよいよ拍車がかかる 角田かほる(南大和久)
--------------	---	--	---	--



# 市指定無形民俗文化財

## 秋空のもと舞を披露

### 熊田太々神楽

市指定無形民俗文化財「熊田太々神楽」が、10月13日(日)、熊田西公民館で開催され、31ある舞のうち、住吉舞、変拝舞や神楽舞の中心となる岩扉正開舞など6舞が披露されました。

舞の途中では道化も登場し、そのコミカルな動きに会場に集まった観客からは大きな笑いが起こりました。本来、熊田太々神楽は会員の長男のみによる口伝秘法。後継者不足に悩みました



### 興野ささら獅子舞

が、熊田全体で盛り上げようと機運が高まり、現在も地元住民に愛され受け継がれています。

10月20日(日)には、市指定無形民俗文化財「興野ささら獅子舞」が、興野集会所と日枝神社で披露されました。

約180年の歴史がある獅子舞は、三頭の獅子が笛の音に合

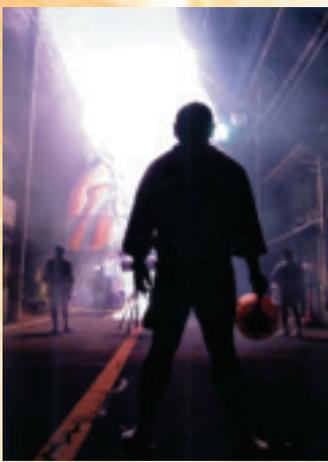


上・熊田太々神楽での岩扉正開舞。／下・興野ささら獅子舞(日枝神社にて)。

わせ、腰太鼓を打ち鳴らしながら舞うもの。今年の獅子には、牡獅子に吉澤一茶さん、中獅子に成田有吾さん、牝獅子に佐藤颯汰さんの七合小5年の3人が務め、獅子の舞の間には、「おかめ」や「ひよっとこ」の道化も登場しました。

当日は、悪天候の中、険しい山

道を登り、日枝神社に到着。雨の中、勇壮に舞う獅子の姿に観客たちの目は釘付けでした。千葉県東金市から見物に来た佐藤道子さんは、「とても寒かったけれど、子どもたちが頑張っていたので感動した」と話していました。



特選「想い、溢れる」。

## 第5回山あげ祭写真コンテスト 山あげ会館で作品展開催

市観光協会(佐藤邦行会長)による「山あげ祭写真コンテスト」の入賞作品が決定し、山あげ会館2階展示室で作品展が開かれています。

応募作品151点の中から、特選「那須烏山市観光協会会長賞」に輝いたのは、月次の佐川保奈美さんの作品「想い、溢れる」です。なお、山あげ会館2階展示室では、来年3月31日まで、応募された全作品を展示しています。(入館料1人250円、火曜定休日、開館時間…午前9時から午後4時まで)

■入賞作品(敬称略)  
・特選:「想い、溢れる」佐川保奈美(月次)



準特選「祭の熱気」。



準特選「山あげ祭1」。

・準特選:「祭の熱気」江川清(宇都宮市)  
／「山あげ祭1」佐藤誠一(三箇)

### 有料広告

チラシ・封筒・伝票・看板・ホームページ

フルカラー共同広告  
毎月25日発行  
1枠 5,250円~

アドワークス 烏山 検索

ケータイで見える

株式会社 アド・ワークス  
那須烏山市野上1162 (寺澤太鼓店前)  
Call 0287-83-8633